



外国出張報告書

平成 26 年 11 月 18 日

1. 出張国名 フランス、ドイツ
2. 出張月 平成 26 年 8 月～9 月
3. 出張目的 国際会議出席及びプロジェクト研究に関する研究打ち合わせ：B

4. 成果の概要

フランス モンペリエ Le Corum コンベンションセンターにて“Phosphorus in Soils and Plants (PSP5)” 国際会議に参加し、8 月 28 日に「Multiple loci identified in a Genome-Wide Association Studies of internal phosphorus utilization efficiency in rice」のタイトルで口頭発表を行った。

国際学会終了後、ドイツ ポツダムのマックス・プランク研究所に移動し、共同研究者の研究室を訪問し、リン欠乏時におけるメタボローム解析の結果とリン利用率に関する解析結果について討議し、今後のリン利用率に関する実験計画について話し合いを行った。

また、同研究所にて定量的PCRを用いたイネ植物体中のribosomal RNA (rRNA)の定量方法を教わり、実際に解析を行った。